

「富士山ガイドンス 2013」の概要

開催趣旨

富士山では、登山者の増加に伴い、遭難事故等も増加の傾向にある。安全な富士山登山を推進していくためには、登山者一人ひとりが富士山登山にふさわしい装備を整え、現地の状況に応じて適切な行動できるよう、的確な情報を提供することが必要である。そのため、富士山における適正利用推進協議会（以下、協議会、という）では、登山の準備段階や登山の直前、及び登山中に提供すべき情報を整理し、富士山登山者に提供すべき情報（協議会案）としてとりまとめ、昨年度はその情報を広く普及し、安全登山を推進するため、登山者向けのビデオを作成した。今年度は、さらに富士山登山を予定している人にもインターネット上で安全登山を呼びかけるため、富士山登山のポータルサイトを作成しているところである。

富士山ガイドンスは、富士山の安全登山について、広く登山者への普及を図るため、富士山登山において登山者の参加割合が高い登山ツアーを企画する旅行会社をはじめ、事前情報の入手源となっているガイドブックの出版社やホームページの運営者等を対象とした説明会を開催し、安全で快適な富士山登山の実現を図ることを目的として開催するものである。

主催者

富士山における適正利用推進協議会

《事務局》 環境省関東地方環境事務所箱根自然環境事務所（担当：家人）

開催日時

平成25年2月7日（木） 午後1時より （終了予定 午後3時30分）

開催場所

新宿御苑レクチャールーム 新宿御苑インフォメーションセンター2階（新宿御苑新宿門前）

対象

全国の旅行会社、登山関連出版社、登山用具メーカー、登山用品店、等

参加費

無料

プログラムの内容及び講師

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 富士山が抱える諸問題と取組について | 〔環境省箱根自然環境事務所〕 |
| 2. 富士山登山者に提供すべき情報 | 〔事務局〕 |
| 3. 富士山登山における遭難事故の状況について | 〔山梨県警〕 |
| 4. 話題提供 | |
| ・ 登山者の行動特性を踏まえた富士山登山の魅力 | 〔岩手大学准教授 山本清龍氏〕 |
| ・ 世界文化遺産への推薦と推薦資産について | 〔山梨県・静岡県〕 |
| 5. 安全で味わい深い富士山登山の事例紹介 | |
| ・ 富士山自然休養林ハイキングコースの紹介 | 〔静岡県〕 |
| ・ 富士山の歴史を訪ねる登山 | 〔富士吉田市〕 |
| その他地元自治体からの事例紹介を予定 | |

<プログラム>

13:00~13:15	富士山が抱える諸問題と取り組みについて 環境省箱根自然環境事務所 所 長 家入 勝次
13:15~13:30	富士山登山者に提供すべき情報 事務局(株)ブレック研究所)
13:30~13:50	富士山登山における遭難事故の状況について 山梨県警察本部生活安全部地域課 救助係長 吾妻 照之
13:50~14:20	【話題提供】 登山者の行動特性を踏まえた富士山登山の魅力 岩手大学農学部 准教授 山本 清龍
14:20~14:40	世界文化遺産への推薦と構成資産について 静岡県世界遺産推進課 主 査 佐藤 哲洋
14:40~14:50	質疑応答・休憩
14:50~15:05	【事例紹介】安全で味わい深い富士山登山の事例紹介 富士山自然休養林ハイキングコースの紹介 静岡県観光政策課 主 査 濱島 憲一郎
15:05~15:20	富士山の歴史を訪ねる登山 富士吉田市立歴史民俗博物館 学芸担当 布施 光敏
15:20~15:30	質疑応答ほか
15:30	閉 会